

くっちゃん

広報
9月号
2024 No. 1148



広報くっちゃん
アンケート
コチラから
回答できます



マチイロ

広報紙をスマホなどで
閲覧できます



特集 第62回くっちゃんじゃが祭り
特集 姉妹都市提携60周年 友好は未来へと続く

一表紙の写真について

表紙は、第62回くっちゃんじゃが祭りから。8月4日に行われた千人踊りでは、優に千人を超える人々が「じゃが音頭」を踊り、会場が盛り上がりました。

じゃが祭りの様子は、次ページに掲載しています。



平和を祈り、戦没者への追悼を

7月25日、倶知安町戦没者追悼式が町内ホテルで開催され、遺族や関係者が参列しました。先の大戦で亡くなった391名の方へ追悼を行い、平和への願いを込めて献花を行いました。



使いやすい公園とするために

7月29日、地域貢献事業として、くとさんパーク駐車場の区画線整備を行った日本マーキング株式会社へ、文字町長から感謝状が贈られました。



急勾配に挑む ヒルクライムレース

8月4日、ニセコ HANAZONO ヒルクライムが行われ、500名を超える選手らが、旭ヶ丘スキー場をスタートし、全長約16kmの急勾配のコースを全力で駆け上がりました。

まちの話題

— PHOTO SPOT —



体形の美しさや発育状況を競う

7月29日、乳用牛の体形や乳房の発育状況などを審査する倶知安町家畜総合品評会が、字八幡の特設会場で開催され、町内の酪農家が飼育する乳用牛28頭が出陳されました。



新幹線工事フェンスで町の良さ伝える

8月3日、くっちゃんアートプロジェクトで子どもたちが描いた「ふるさと」で彩られた工事フェンスのお披露目会が、JR 倶知安駅北側で行われ、多くの親子が完成を喜びました。



災害が起きたら？くっちゃん子が練習

8月6日、初めて「防災学校」をテーマにくっちゃんワンダーキッズが行われ、ガス釜での炊飯や非常食の試食、災害用ドローンの見学、段ボールベッドの組み立てなどを体験しました。



第62回 くっちゃん じゃが祭り

2024

町の一大イベント「くっちゃんじゃが祭り」に
町内外から約4万人が来場し、8月3日・4日は
大いににぎわった二日間でした！



サンモリッツ公式訪問 7月10日～11日

ウェルカムパーティーで倶知安訪問団は、アルプホルンの演奏により迎えられ、イエニー市長からは、歓迎のあいさつがありました。

その後は、サンモリッツの名所や市庁舎の案内、交流会や夕食会などが行われ、サンモリッツの皆

さんの心温まるおもてなしの数々に、これまで両都市が築いてきた友好の歴史を感じるとともに、この交流を未来へつないでいくことの大切さを感じる特別な2日間となりました。



クリスティアン・ヨット・イエニー 市長

遠く日本からスイスへ、長い旅をしていただき感謝します。私たちは、60年続いたこの交流を、どのように続けていくのが重要だと感じています。両都市が、美しい面だけではなく、それぞれが抱える課題なども共有し、一緒に話し合い、解決できる関係をこの先も築いていきたいと思ひます。



文字 一志 町長

ここサンモリッツで、60周年のお祝いを共にできたことを大変うれしく思います。両都市はこの60年、約9千キロの距離を感じさせないくらい多くの交流があり、本町は世界的なリゾート地であるサンモリッツから多くを学ぶことができました。この先も、住民の皆さんのご協力により、交流の輪がさらに広がることを期待しています。



特集 ～祝！サンモリッツ・倶知安 姉妹都市提携60周年～

友好は未来へと続く



サンモリッツ 友好の一コマ



10年ぶりの公式訪問・町民海外研修事業

スイス・サンモリッツとの姉妹都市提携60周年記念の公式訪問を兼ねた「令和6年度 倶知安町町民海外研修事業」を、7月8日(月)から16日(火)の9日間の日程で実施しました。



今回の公式訪問団のメンバー14名

文字町長や作井議長をはじめとする公式訪問団14名が、平成26年7月以来となるサンモリッツの公式訪問で、市民の皆さんと交流を深めるとともに、ツェルマツト、ダヴォスなどのスイスの国際リゾート地を訪問しました。現地の関係者から話を聞き、観光や交通、環境に関する先進事例やまちづくりに関する取り組みについて学びました。

事前研修の実施

出発に先立ち、研修事業を充実したものとするため、6月3日(月)に観光カリスマの山田桂一郎氏を講師に迎え、スイスの観光マーケティングなどを学びました。



町民海外研修事業 スケジュール

- 7月8日(月) 倶知安町役場で出発式 倶知安町役場を出发
- 7月9日(火) 移動日(サンモリッツ到着)
- 7月10日(水) 姉妹都市提携60周年記念事業(サンモリッツ)
- 7月12日(金) 13日(土) 町民海外研修事業(ツェルマツト)
- 7月14日(日) 町民海外研修事業(ダヴォス)
- 7月15日(月) 移動日(スイス出国)
- 7月16日(火) 倶知安町役場に到着



町民海外研修事業 7月12日～14日

マッターホルンに代表される山岳リゾート地で、ガソリン車の乗り入れを禁止するなど環境に配慮したまちづくりを実施する「ツェルマット」と、国際的な会議場があり、多様なアクティビティ

を提供する「ダヴォス」の両都市で研修を行い、観光局職員や観光・交通事業者との意見交換を通じて、それぞれの都市が抱える課題や先進的な取り組みなどについて学びました。

ツェルマット ▲▲▲▲▲

観光ガイド会社のオーナーによる案内で、マッターホルンなどを見学した後、観光や交通・環境などに関するお話を聞きました。また、域内で排出された生ごみを使用し、発電するバイオガスプラントの見学も行いました。

見る者を圧倒する雄大なマッターホルン



案内してくれたジュディスさん



色や素材が統一された一貫性のある街並み



域内の交通手段は馬車や電気自動車

研修事業報告会を開催します

町民海外研修事業の報告会を以下のとおり開催します。サンモリッツをはじめとする訪問都市での研修や体験について報告するほか、参加者からの感想もありますので、ぜひ会場へお越しください。
 ■日時/10月2日(水)18時～
 ■場所/倶知安風土館
 ※申込不要、入館料無料

ダヴォス ■■■■■

観光局職員による案内で、国際会議場やスポーツ施設を見学し、観光の取り組みに関するお話を聞きました。また、百年以上の歴史があるホテルや箱根登山鉄道と姉妹鉄道であるレーティッシュ鉄道に関するお話を聞きました。

ダヴォス会議で有名な国際会議場



スイス国花エーデルワイス



自然や地域と共生する観光を

今回、観光業で働く一人として、観光がこの町にもたらす効果などを、時間を掛けて町民の皆さんに伝えていく必要性を改めて感じました。観光客の入込数や消費額だけを追い求めるのではなく、地域の人たちの満足度や幸福度、生活の質を高めていく観光地づくりを意識していきたいです。



(一社)ニセコプロモーションボード
 神奈川 靖如 さん

今回の研修は、地域連携DMOで働いている身として、観光マネジメントやマーケティングで先進的なスイスの各地域の取り組みを、実際に目で見て、体験できる良い機会だと思いました。スイスでは、氷河の融解などを一例に、地球温暖化の影響が顕著に表れていることもあり、多くの人が、環境と観光のパラドクスを常に考えていると感じました。観光やまちづくりを進める上でも土台となるのは「環境」や「自然」であり、それを守り、共生していくことを、皆さん大切にしています。

60年の歩みをこの先も

今回の公式訪問では、これまでの交流を支え、つないでくれた先人への感謝と、今後のさらなる交流の発展を願い、イエニー市長と文字町長が共同宣言書に調印し、記念品の交換を行いました。

倶知安・サンモリッツ 姉妹都市提携60周年共同宣言

倶知安とサンモリッツは、日本とスイス両国における最初の姉妹都市として、1964年の姉妹都市提携の締結からこれまで、お互いの文化や慣習を尊重し合い、さまざまな面で交流を続け、両国の友好関係の発展のために寄与してきました。

これまで、長きに渡り交流の歩みをつないできた、両都市の先人たちに敬意を表するとともに、これから先の未来へと、友好の絆をつないでいきたいと思えます。

姉妹都市提携60周年を迎えるにあたり、ここサンモリッツの地で両都市の住民が共にお祝いできたことに感謝するとともに、さらなる交流事業の推進を図るために今後も連携・協力し合うことを改めて確認し、姉妹都市提携60周年の記念としてここに調印します。

- 1 両都市は、日本・スイス間の最初の姉妹都市として、両国の友好に寄与することを目指します。
- 2 両都市は、これまでの学生交流をさらに深化させ、次代を担う国際的な人材の育成を共に目指します。
- 3 両都市は、互いの文化や慣習を尊重し、相互理解を深めるため、住民同士の積極的な交流を促します。

令和6年7月10日

サンモリッツへ



サンモリッツのロゴと倶知安の町章をプリントし、地元産の木材(カエデ)で製作したスキー板をサンモリッツへ贈りました。

サンモリッツから



画家ジョヴァンニ・セガンティーニの代表作「アルプスの真昼」の絵画(レプリカ)が倶知安へ贈られました。



「アルプスの真昼」(1891年)

アルプスの高原風景を独自の色彩分割技法で描く。中央の女性のモデルは、セガンティーニ家で子守・家事手伝いなどをしていたバーバ・ウーフェルです。

人々の温かさに感動

現地では、スーズィー通信員やサンモリッツの皆さんの温かさやホスピタリティに心から感動し、滞在中は、美しい風景や伝統的な街並み、文化などを感ずることができました。この素晴らしい経験を将来につなげていけるよう、通信員として、青少年交流事業などの住民同士の交流を手助けしていきたいと考えています。

倶知安・サンモリッツの姉妹都市提携60周年記念事業に参加できたことは、とても貴重な体験となりました。サンモリッツでは今年、大雨による洪水被害が発生し、公共施設などでも浸水被害が起きていましたが、現場は思っていたよりひどい状況で驚きました。もっとお互いのまちを気に掛け、寄り添うことの大切さを感じたので、今後は通信員として、お互いの状況を連絡し合い、町民の皆さんにも伝えていきたいと思えます。



姉妹都市通信員
 九津見 真由美 さん

学んだ英語で
質問をしてみよう

小さい頃から英語に慣れ親しむことを目的として、7月にニセコひらふエリアと花園エリアで、子どもたちが外国の人たちと実際に英語を使って交流するイングリッシュキャンプが行われました。

町内の各小学校の5年生が外国語活動の時間に、先生や友だちと協力して、このエリアで働いている外国人の人たちに質問したいことを考え、当日に向けて準備を整えてから臨みました。

交流の様子や内容は、子どもたちが普段の学校で使用しているタブレット端末の録画や写真機能で記録し、全小学校共通の専用ページで共有することで、学びを深めることに役立てています。



▲ニセコひらふエリア (俱小・北陽)

▲花園エリア (西小・東小)

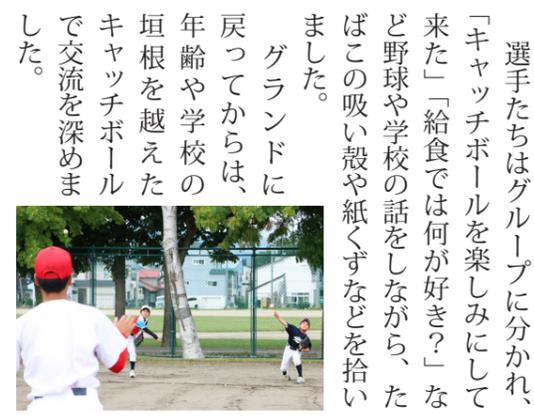
野球で交流深め
地域にも貢献

7月25日(休)、倶知安で野球をしている小学生から高校生までの子どもたち約100人が北陽小学校のグラウンドに集まり、駅前通りや学校周辺のごみ拾いとキャッチボールを行いました。

今年二年目となったこの活動は、同じ町で同じ野球をしている選手同士の間わりがないことを寂しく思った倶知安高校野球部の発案で、倶知安農業高校・倶知安中学校の各野球部と中学生の硬式チーム『羊蹄ボーイズ』、小学生の軟式チーム『倶知安グラッツ』が参加しています。

選手たちはグループに分かれ、「キャッチボールを楽しみにして来た」「給食では何が好き?」など野球や学校の話をしながら、たばこの吸い殻や紙くずなどを拾いました。

グラウンドに戻ってからは、年齢や学校の垣根を越えたキャッチボールで交流を深めました。



▲グラウンドでキャッチボールを楽しむ様子

塗ったり切ったり
楽しく絵あそび

小川原脩記念美術館で7月20日(出)、画家の宮崎むつさんによる毎年恒例の子ども向け造形活動ワークショップ「むつ先生と絵あそびしよう!『ぐっちゃんぐっちゃん』」が行われ、町内の親子など26名が参加しました。

まず参加者は、好きな色のクレヨンで2色を選び、そのクレヨンを一緒に持って、3枚の紙に「ぐっちゃんぐっちゃん」と元気よく色を塗っていきましました。

その後は、色を塗った紙の中から気に入った部分をいくつか選び、丸く切り取り、画用紙に貼り付けました。

そして、その画用紙に風船や動物などの絵を子どもたちの自由な発想で描き足していき、それぞれがすてきな作品を完成させました。



▲子どもたちが絵あそびを楽しんでいる様子

どんな仕事?
進路を決める参考に

倶知安高校では、8月から9月にかけて、『インターシップ』を実施しています。生徒が職業体験を通じて働くことに対する理解を深め、職場や仕事、自身の能力を知ること、これからの進路選択へ役立てることを目的に、2年生の希望者37名が参加予定です。

倶知安町役場では8月7日(休)・8日(休)の二日間、公務員志望の大西琳己さんが出納室で、学芸員に関心がある大畑乃菜さんが小川原脩記念美術館で、職業体験を行いました。

大西さんは「職場の雰囲気を実験し、あらためて公務員を目指したいと思いました」、大畑さんは「さまざまな作品に触れ合えて感動しました。作者と向き合っていることができて素晴らしさを知ることができました」と話しました。



▲インターシップの体験の様子

もしもに備えて日用品や食料品などを備蓄しましょう
9月1日は「防災の日」

災害や急な体調不良のときでも、家にあるもので生活や食事ができるように、最低3日間(推奨1週間)分の日用品や食料品などを普段から備蓄することがおすすめです。

■備蓄の保存方法は「ローリングストック法」で長期保存が可能な日用品や食料品などを備蓄しておき、期限が来る前に消費し、消費したものを買い足すことで、安心して使用できる備蓄品を常に一定以上、家庭で保存しておくことができます。

【日用品の備蓄の例】

- ・マスク ・体温計 ・常備薬 ・ばんそうこう
- ・消毒液 ・ごみ袋 ・歯ブラシ ・生理用品
- ・体用ウエットティッシュ ・せっけん ・洗剤
- ・乳幼児用、介護用おむつ ・水枕 ・ゴム手袋
- ・ティッシュペーパー ・トイレトペーパー

■食料品を備蓄するポイント

①お湯を入れる、②加熱する、③開封後すぐに食べられる、この3つのものを組み合わせて備蓄しましょう。常温保存できるものが便利です。

【食料品の備蓄の例】

- ・お米 (パックご飯、アルファ米など)
- ・乾麺 (うどん、そば、そうめん、パスタなど)
- ・レトルト食品 (カレー、牛丼の素、パスタソースなど)
- ・缶詰 (肉や魚など好みのもの)
- ・日持ちする野菜 (タマネギ・ジャガイモ・根菜水煮パックなど)
- ・カップ麺、即席スープ、即席みそ汁
- ・お菓子 (チョコレート、ビスケット、栄養補助食品など)
- ・飲料水 (水、スポーツドリンクなど)
- ・粉ミルク

■総務課危機管理室防災担当係 ☎ 56 - 8000

今年度のテーマは「町を支える施設」
町内施設見学会のお知らせ

町民の皆さんに、町にある施設や町が行う取り組みなどを広く知ってもらうため、実施します。

■日時 / 10月10日(木) 8時45分～12時

■見学場所 /

①パークハイアットニセコ HANAZONO
観光客でもにぎわうニセコ HANAZONO リゾートスキー場のホテルを見学します

②琴平リサイクルセンター
普段の生活で発生するごみがリサイクルされる過程をごみの種類ごとに見学します

■対象・定員 / 町民・35名 (参加費無料)

■申込 / 電子申請 (右の二次元コード) もしくは、電話で申込
※定員に達し次第募集終了

■申込期日 / 9月6日(金)～20日(金)

■総合政策課広報広聴係 ☎ 56 - 8001

じゃが太スポーツクラブ
秋のニセコ山系を散策しませんか

■内容 / イワオヌプリ登山をします

■日時 / 9月28日(土) 8時～12時
※集合7時50分

■集合場所 / 五色温泉インフォメーションセンター駐車場 (ニセコ町)

■持ち物 / 飲料水、軽食、タオル、雨具、手袋、虫よけ対策など

■参加費 / 1人200円 (小学校高学年以上を推奨)

■申込方法 / 総合体育館で開催日の3日前までに申し込み
※参加費は当日支払い



▲昨年の活動の様子

■じゃが太スポーツクラブ事務局 (総合体育館内) ☎ 22 - 2288

道路工事のお知らせ 南一線跨線橋の撤去および平面化工事について

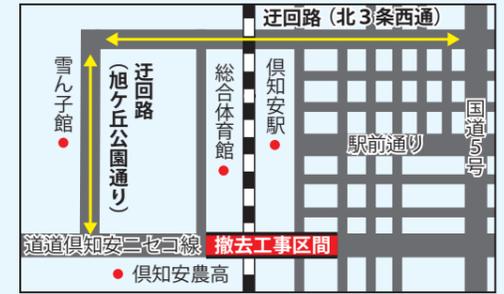
鉄道・運輸機構による新幹線高架橋整備とともに、交通の円滑化を図るため、道道倶知安ニセコ線の南一線跨線橋を撤去し、道路の拡幅と平面化の工事を行います。工事完了まで車両は通行止めとなりますので、迂回路として旭ヶ丘公園通りをご利用ください。

今年度は歩道橋の改造工事、迂回路の拡幅工事を実施します。改造工事期間中は車道橋に歩行スペースを設けるため、歩行者は通行することができます。

なお、跨線橋（車道部）撤去工事を開始する令和7年度からは車両通行止めとなります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



- 工事スケジュール／
令和6年度【車両・歩行者通行可】
跨線橋（歩道部）の撤去・改造、迂回路の拡幅工事
令和7年度【以降、車両通行止め、歩行者通行可】
迂回路の拡幅工事、跨線橋（車道部）の撤去
令和8年度から令和13年度（※予定）
跨線橋（車道部）の撤去、平面化工事
（※並行在来線の転換時期によっては完成年度変更の可能性あります）
- 撤去工事区間／南1線跨線橋（下図のとおり）



圃小樽建設管理部共和出張所 ☎ 0135 - 62 - 1818

倶知安の歴史を 漫画で楽しく知る

7月24日(水)、倶知安観光協会
は『漫画くっちゃん昔ばなし』
265冊を町へ寄贈しました。

『漫画くっちゃん昔ばなし』は、
倶知安観光協会が「地元の人や町
への転入者など、多くの人に倶知
安の歴史を知ってもらいたい」と
作成を開始したものです。倶知安
にゆかりのある元風土館学芸員や
自然ガイドの協力のもと、約10年
にわたって作成されており、観光
協会のHPで読むことができます。

今回、町に寄贈された漫画は、
子どもたちにも読んでもらいたい
と考えられ冊子化したもので、絵
本館や図書室、各学校に配置する
予定です。

また、観光
協会は、倶知
安高校や倶知
安農業高校に
も各40冊を寄
贈していま
す。



理想の駅前通りは？ みんなで考えよう

「まちづくり100人会議」駅
前通り編『こうなつたらいいな
駅前通り』が、7月23日(火)に役
場2階会議室で行われました。

これは、北海道新幹線倶知安駅
開業に向けた駅や駅前通りなどの
周辺整備の参考にするため、倶知
安商工会議所・まちづくり会社準
備室の主催で実施され、第一部で
は、新幹線駅東口広場の現在の計
画や駅前通りの景観などについて
説明があり、その後の第二部では、
参加者がグループに分かれて、駅
前通りにほしい施設や機能などを
話し合いました。

参加者から
は、「花壇や
街路樹でまち
を彩ると良
い」や「歩道
はロードヒー
ティングにして、冬季間も町民が
歩ける場所にしてほしい」などの
意見が出され、自分の考える理想
の駅前通りについて、活発な意見
交換の場となりました。



▲第二部のワークショップの様子

子どもたちが 湿地を通じて交流

湿地がある地域同士で交流を図
るため、美唄市宮島沼を拠点に活
動する子どもたち「自然戦隊マガ
レンジャー」の12名が7月14日(日)
と15日(月)に町を訪れ、くっちゃん
子7名が出迎えました。

一日目は、倶知安風土館にて
互いの地域の魅力や違いを学び、
くっちゃん子が風土館で好きな展
示をそれぞれ紹介。その後は、川
魚の体の構造を知るため、ニジマ
スなどの解剖を行いました。

二日目は、朝早くから倶知安の
湿地「鏡沼湿原」を訪れ、出会っ
た昆虫や植物を観察し、楽しく交
流を深めました。



ShiriBeshiの魅力 インターンで探す

インターンシップや地域交流を
通じて、道内の学生に地域の魅
力を知ってもらおう『ShiriBeshi
グローカルインターンシップ(主催:
後志総合振興局)』に道内外の大
学などから37名が参加。9月3日
(火)まで、町内外の14事業所でイン
ターンシップを行っています。

8月6日(火)に町内ホテルで行わ
れた事前研修で
は、ホテルや飲
食店など、ニセ
コエリアで働く
9名が、学生ら
にこれまでの自
身のキャリア
や、人生の転機
について話をした後、学生からの
質問に答えました。

参加者はその後、『自分が期待
する2030年の後志エリア』に
ついて、「自然と共存するリゾー
トになってほしい」や「多様性を
受け入れ、日本人も外国人も共に
支え合う町になってほしい」な
どと発表し、『ShiriBeshiの未来』
について話し合いました。



プール絵本館複合拠点施設の建設に向けて パブコメ・説明会を行います

現在進める
建替設計業務
について、基
本設計に関す
るパブリックコメントの募集および住民説明会を
以下のとおり実施します。



パブリックコメントの募集

- 募集期間／9月17日(火)～30日(月)
- 閲覧場所／町HPまたは、総合体育館・文化福祉センター

住民説明会の開催

- 日時／9月26日(木)①15時～、②18時～
※いずれの回も説明内容は変わりません
- 場所／役場3階展望テラス

随時、町HPで詳細をお知らせします。

圃社会教育課施設設計画係 ☎ 22 - 4151



給付金申請手続きは10月31日(木)まで 倶知安くらしの生活応援給付金

次の方は給付金(1世帯:10万円)の受給対
象者となる場合があります。期限内の申請が必要です。
■対象者／令和6年6月3日時点で町に住民登
録があり、令和5年度給付金支給対象外世帯で、
世帯全員が令和6年度住民税非課税世帯もし
くは、住民税均等割のみ課税世帯

次の方も対象となる可能性があります。以下に
該当する場合、窓口で申請が必要です。

- DVなど(配偶者やその他親族からの暴力)を
理由に避難している方で、一定の条件を満たす
住民税非課税世帯や住民税均等割のみ課税世帯
に該当する場合※住民登録をしていない方含む
- 虐待などのやむを得ない事由により、入所など
の措置を講じた障がい者および高齢者で、住民
税非課税世帯や住民税均等割のみ課税世帯に該
当する場合

※詳細は、町HPで確認できます

圃福祉医療課社会福祉係 ☎ 55 - 6115



暮らしの i Information

募集

会計年度任用職員募集

総合体育館管理職員 1名

- 応募資格／普通自動車免許保有者
- 任用期間／任用日～翌年3月31日
- 業務内容／町内体育施設（総合体育館・野球場・ソフトボール球場など）の維持管理業務
- 勤務時間／9時～16時、週5日程度、月曜休み（月曜が祝日の場合、その翌日）
- 勤務場所／俱知安総合体育館
- 賃金・待遇／月額12～17万円程度、社会保険・雇用保険・厚生年金・通勤手当・賞与有
- 申込方法／履歴書と免許証の写し、ハローワークの紹介状を提出
- 申込期限／9月29日(日)

■児童支援員 若干名

- 応募資格／子どもが好きな方（保育士または教員免許有資格者・児童関連業務の従事経験者尚可）
- 任用期間／任用日～翌年3月31日
- 業務内容／遊びを通じた生活指導
- 勤務時間／平日10時～18時または13時～18時、土曜・長期休暇期間8時～18時の間でシフト制
- 勤務場所／北児童館および各小学校内にある放課後児童クラブ
- 賃金・待遇／月額12～16万円程度、社会保険・雇用保険・通勤手当・賞与有
- 申込方法／履歴書と免許証の写し、ハローワークの紹介状を提出
- ※「俱知安町保育人材確保一時金」の対象となる場合有
- 興味がある方の見学も受け付けて

■児童支援員 若干名

- 応募資格／子どもが好きな方（保育士または教員免許有資格者・児童関連業務の従事経験者尚可）
- 任用期間／任用日～翌年3月31日
- 業務内容／保育士の補助
- 勤務時間／8時～18時の間で6時間のシフト制（月1～2回土曜出勤有）、日曜・祝日休み
- ※土曜出勤は、要相談可
- 勤務場所／くつちゃん保育所ぬくぬく
- 賃金・待遇／時給996、1117円程度、社会保険・雇用保険・通勤手当・賞与有
- 申込方法／履歴書を提出
- 相談の連絡もお待ちしています。
- くつちゃん保育ぬくぬく
- ☎55-8080

地域包括支援センター業務補助員 1名

- 応募資格／普通自動車免許保有者で、次のいずれかの資格所持者
- ①介護支援専門員（ケアマネジャー）、②保健師または、在宅経験のある看護師、③社会福祉士（社会福祉主事任用資格でも可）
- 任用期間／任用日～翌年3月31日
- 業務内容／高齢者相談業務、ケアプランの作成、医療機関との連絡調整、そのほか所持する資格に関する業務
- 勤務時間／平日8時45分～16時もしくは、10時15分～17時30分
- 勤務場所／地域包括支援センター
- 賃金・待遇／月額15～18万円程度、社会保険・雇用保険・厚生年金・通勤手当・賞与有
- 申込方法／履歴書、ハローワーク

の紹介状を提出

- 申込期日／9月30日(日)
- 俱知安町地域包括支援センター業務係 ☎23-0500
- 交通指導員 1名
- 応募資格／普通自動車免許保持者
- 任用期間／任用日～翌年3月31日
- 業務内容／登下校時の児童や生徒、一般歩行者への安全な通行指導と誘導などの交通安全業務
- 勤務時間／平日7時30分～9時と13時30分～15時
- ※学校行事により土曜出勤の場合有
- 勤務場所／通学路（南一線跨線橋前・ホテル第一会館前）など
- 賃金・待遇／月額6～7万円程度
- 申込方法／履歴書とハローワークの紹介状を提出
- 住民環境課生活安全係
- ☎56-8005

自衛官募集

- 一般曹候補生（第3回）
- 受験資格／採用予定月の1日現在で18歳以上33歳未満の者
- 受付期間／10月1日(火)～11月28日(木)
- 一次試験日／12月7日(土)～12日(木)のいずれか1日
- 二次試験日／令和7年1月6日(月)～13日(月)のいずれか1日
- 自衛官候補生（第4回）
- 受験資格／採用予定月の1日現在で18歳以上33歳未満の者
- 受付期間／10月15日(火)～11月7日(木)
- 試験日／11月16日(土)、17日(日)のいずれか
- 受験資格／令和7年4月1日時点

情報の掲載を希望される場合はご相談ください
※掲載希望月の前月10日までに総合政策課広報広聴係へご連絡

納税だより

町道民税・軽自動車税のこと 住民税係 ☎56-8003
税金の納付方法、納税相談のこと 納税係 ☎56-8002
宿泊税のこと 宿泊税係 ☎56-8002
固定資産税のこと 資産税係 ☎56-8004
◀役場税務課⑥番窓口▶

【まずは法人の届け出】

町内に事務所や事業所などを有する法人には「法人町民税」の申告義務が生じます。また、町内に新たに法人を設立したときまたは、町外の法人が町内に事務所や事業所などを設置したときには、法人町民税の申告の前に法人の届け出が必要になりますので、速やかに次の書類を住民税係へ提出してください。

- ①法人設立（設置）届出書※
- ②定款
- ③登記簿謄本または履歴事項全部証明書

なお、届け出ている内容（代表者、主たる所在地、事業年度など）に変更があった場合には、登記簿謄本とともに「異動届出書※」を提出してください。

※届出書の様式は窓口で受け取るか、右の二次元コード北海道HPよりダウンロードが可能です（リンク先「5. 法人道民税・法人事業税・特別法人事業税」をご覧ください）
☎税務課住民税係 ☎56-8003



【お気軽に納税相談を】

「町税を納付できない事情がある」「納付書を紛失してしまった」など、納税に関する相談は随時受け付けていますので、お気軽に納税係へ連絡またはお越しください。

☎税務課納税対策室納税係 ☎56-8002

9月30日(月)は固定資産税の第3期の納期限です。納め忘れないようにお願いします。

で15歳以上17歳未満の男子

- 受付期間／10月1日(火)～令和7年1月16日(木)
- 一次試験日／令和7年1月25日(土)、26日(日)のいずれか
- 二次試験日／令和7年2月13日(木)～16日(日)のいずれか1日
- 俱知安地域事務所 ☎23-3540
- 古谷 和 ☎23-3165
- 清水 礼子 ☎22-0075
- 名畑 由美 ☎22-1177
- 油谷 賢次
- ☎090-8903-3403

町営住宅入居者募集

一般世帯向け（家族向け）

- ・白樺団地（北4東8）
- 3LDK 1戸（1号棟2階）
- 2LDK 1戸（3号棟2階）
- 募集期間／9月2日(月)～17日(火)
- 応募には必要書類、所得制限などがあります。詳細は問合せ。
- 建設課住宅係 ☎56-8009

周知

寒別駐在所の廃止について

俱知安警察署寒別駐在所は、9月30日(月)をもって廃止することになりました。10月1日(火)以降、寒別駐在所管内の対応は、俱知安警察署駅前交番が担当することになります。今後とも、警察活動に対するご理解とご協力をお願いします。

札幌法務局俱知安支局内での印紙売りさばき所の閉鎖について

札幌法務局俱知安支局内の印紙売

りさばき所は、9月30日(月)をもって閉鎖されることになりました。

- 10月1日(火)以降に、登記申請または証明書交付請求をされる方は、郵便局などのほかの印紙売りさばき所で収入印紙をご購入ください。
- 札幌法務局俱知安支局
- ☎22-0232

公証週間無料電話相談会

日本公証人連合会では、公証週間期間中、電話による無料公証相談会を実施します。また、予約をすることで面接相談もできます。

遺言、任意後見、尊厳死宣言、離婚、そのほか契約一般の公正証書の相談や質問などについて、問い合わせください。

- 全国電話公証相談会
- 日時／10月1日(火)～7日(月)
- 9時30分～12時、13時～16時30分
- 電話公証相談の特設専用電話
- ☎03-3502-8239
- 休日無料面接相談会
- 日時／10月5日(土)
- 9時～12時、13時～16時
- 場所／小樽公証役場（小樽市色内1丁目9-1 松田ビル1階）
- 受付／前日までに電話予約（定員になり次第、受付終了）
- 小樽公証役場
- ☎0134-22-4530

自動車点検整備推進運動

9月・10月は「自動車点検整備推進運動強化月間」です。自動車に乗る方の保守管理意識を高め、適切な点検整備を行うことで、

自動車の不具合による事故の防止や環境保全を図ることを目的としています。

詳しくは自動車点検整備推進協議会のHPをご覧ください。

また、国土交通省では、自動車の点検・整備に関するアンケートを実施していますので、ご協力をお願いします。



新たな北海道総合計画を策定しました

北海道では、北海道のさらなる発展に向け、道民の皆さんやさまざまな関係者の皆さんと共に行動していくため、新たな総合計画を策定しました。新たな総合計画に基づき、道民の皆さん、特に本道の未来を担う若い世代が、地域に住み続けたいと思えるよう、多くの皆さんと力を合わせて取り組みを進めていきます。

計画の内容を分かりやすく伝える出前講座を行っていますので、詳しくは下の二次元コードをご覧ください。



☎011-204-5630

硬式テニス初心者講習会

興味のある方は、お気軽にご参加ください。俱知安硬式テニス協会では、会員も随時募集中です。

■日時／①9月3日(火)13時～15時、②9月7日(土)9時～11時

おたんじょう
おめでとう



7月末までの災害出動状況

	令和6年	令和5年
火災	4件	2件
救急	604件	512件
救助	15件	18件
その他	70件	46件

9月1日は防災の日です
9月1日は関東大震災が発生したことに由来する防災の日です。これは広く国民が地震、津波などの自然災害についての認識を深めるとともに、災害に対する備えを充実・強化することにより、未然防止と被害軽減のために設けたものです。皆さんの家庭において防災用品や非常食を備蓄するなど、災害に対する備えは十分できているでしょうか。「災害は忘れた頃にやってくる」と言われています。今一度、災害に対する備えを整えましょう。羊蹄山ろく消防組合のHPでは、管内町村の防災マップを掲載しています。俱知安町の防災ガイドブックで各種災害の対応や指定避難所を確認し、有事の際は速やかに避難しましょう。

ごめいふくをお祈りします

7月末までの町内交通事故発生状況

	令和6年	令和5年
人身	17件	19件
物損	499件	427件
死者	0名	0名

8月15日(木)までに住民環境課住民係へ届け出があったもので、承諾を受けた内容について掲載しています。

人の動き 令和6年7月末現在

人口	14,696人	(前月比 +33)
男	7,608人	(前月比 +19)
女	7,088人	(前月比 +14)
世帯数	8,370世帯	(前月比 +22)
うち外国籍住民	1,194人	(前月比 +32)

再利用できるものは、町と連携する民間サービスで、無料・簡単にリユース(再利用)！

おいくら? ReNet.jp recycle ジモティー

俱知安町 地域おこし協力隊通信 ~No.2~

俱知安町の皆さんこんにちは。
8月3日(土)、4日(日)に「第62回くっちゃんじゃが祭り」が開催されました。お祭りの2日間、たくさんのイベントが行われましたが、皆さんは何のイベントが一番思い出に残っていますか？
私たち協力隊は、「協力隊クイズスタンプラリー」と題し、俱知安の歴史やジャガイモに関するクイズラリーを行いました。また、ブース内では、普段の私たちの個々の活動を紹介するパネルや、休憩ブースを兼ねたボードゲームコーナーを設置しました。
当日は、たくさんの方に参加していただきました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました！
私たち協力隊は、昨年より隊員の数も増え、活動の幅も広がりました。
今後も、昨年同様、ハロウィーンのイベントも企画中です。ぜひ楽しみにしてください！



俱知安町地域おこし協力隊 栗原 由紀子 隊員(建設課)

消防署からのお知らせ

9月1日は防災の日です
9月1日は関東大震災が発生したことに由来する防災の日です。これは広く国民が地震、津波などの自然災害についての認識を深めるとともに、災害に対する備えを充実・強化することにより、未然防止と被害軽減のために設けたものです。皆さんの家庭において防災用品や非常食を備蓄するなど、災害に対する備えは十分できているでしょうか。「災害は忘れた頃にやってくる」と言われています。今一度、災害に対する備えを整えましょう。羊蹄山ろく消防組合のHPでは、管内町村の防災マップを掲載しています。俱知安町の防災ガイドブックで各種災害の対応や指定避難所を確認し、有事の際は速やかに避難しましょう。

教科用図書採択資料の公表

小樽市を除く後志管内19町村で組織する第4地区教科書採択教育委員会協議会では、令和7年度より使用される中学校教科書および学校教育法附則第9条に規定する教科書の検討を行い、採択しました。
この採択に関する資料を教育委員会学校教育課で開示しています。閲覧の際には、閲覧簿へ日付・氏名・住所などの記入が必要です。また、資料の複写を希望する場合は有料となりますので、ご了承ください。

子ども医療費の申請はお済みですか？

今年8月から、子ども医療費助成の対象者を18歳に到達する年度の3月31日まで拡大しています。
助成を受けるためには「子ども医療費助成金受給資格者登録申請」の手続きが必要です。
対象拡大により、新たに助成対象となった中学校卒業から18歳に到達する年度の子どものいる世帯で、まだ申請をしていない方は、お早めに申請をお願いします。
福祉医療課保健医療室国保医療係 ☎56-8006

災害に備え「キキクル」を活用しよう

台風や大雨による災害は、日本全国どこかで毎年発生しています。気象庁では、気象災害による被害を防止・軽減するため、警報などの防災気象情報を発表し、注意や警戒を呼び掛けています。皆さんが居住する地域の危険度を知ることができ「キキクル(危険度分布)」では、大雨により発生する土砂災害、浸水害、洪水災害の危険度を地図上に5段階で色分けして表示します。
警報・注意報が発表された時には、「キキクル」で自分がいる場所の危険度を確認するとともに、市町村からの情報も確認し、早めに避難するなど警戒レベルに応じた防災行動をとりましょう。
札幌管区気象台天気相談所 ☎011-611-0170

町内スキーリゾートによる地元還元取り組みについて

町と「スキーの町宣言50周年を契機とするオールシーズン型国際リゾート」の形成に関する包括連携協定」を締結する日本ハートモーターリゾート(株)では、夏季も町内で楽しめる「地元還元」のさまざまな取り組みを行っています。
「HANAZONO町民割引」ラフティングやジップフライト、ツリートレッキングなどの人気アクティビティを町民割引価格(最大50%割引)で楽しめます。

消費者コーナー 俱知安消費者協会

俱知安消費者協会

「秋のリサイクル市」開催について

- 日時/受入は9月21日(土)10時~12時、売出しは22日(日)10時~12時30分
- 場所/役場3階展望テラス

受入を希望される方へ

汚れ・破れがあるものや、ボタンの無いものなどは、残念ながらリサイクル品として受け入れできません。出品前に必ずご確認をお願いします。

出店を希望される方へ

会場が昨年より狭く、多くのブースを作れません。出店は先着順となりますので、希望者はお早めにお申し込みください。(出店申込の受付は9月初めから)
※詳細は新聞折込でお知らせします

- 消費生活相談室(公民館1階団体室)
- 月・水・金曜日10時~15時 ☎23-1522

ティビティを町民割引価格(最大50%割引)で楽しめます。
■期間/9月14日(土)~16日(月)、21日(土)~23日(月)を除くグリーンシーズン中
■対象/俱知安町民およびその同伴者(同伴者は5名まで)
「町民限定ハッピーアワー」HANAZONO GOLFにあるクラブハウスレストラン「カフェHANAZONO」では、アルコールを除く全メニューを町民割引価格(20%割引)で楽しめます。ゴルフをしない、カフェのみの利用も大歓迎です。
■期間/グリーンシーズン中
■対象/俱知安町民
※詳細はHPをご覧ください
日本ハートモーターリゾート(株) ☎21-6688

ご意見ポストへの回答について
住民票などのコンビニ交付についてマイナンバーカードを利用した住民票などのコンビニ交付は、いつから利用できるようになりますか。担当(住民環境課)からの回答
住民票などのコンビニ交付サービスの実施について、現時点の状況をお知らせします。
コンビニ交付サービスの実施については、調査・研究していますが、令和8年3月までに町が使用している住民票や戸籍を扱う基幹システムを標準化(全国で仕様を統一)することとなり、基幹システムの改修、住民票などの様式変更が予定されていることや、コンビニ交付の誤交付の検証や導入費用の課題もあることなどから、現時点で実施時期は未定です。
大変ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。
住民環境課住民係 ☎56-8007



ぼくたち わたしたち くっちゃん子

俱知安でくすくす育つ子どもたちです。「こんな子に育ってほしい！」ご家族の願いも併せて紹介します。

☎総合政策課広報広聴係 ☎ 56 - 8001

※ 4・10カ月児健康診査を受診した子どもで、保護者が同意した場合のみ掲載しています

子育て支援センターだより

10月の広場のお知らせ

あいあい広場 (0歳)	10月 3日(木)
きらきら広場 (1歳)	10月 10日(木)
のびのび広場 (2・3歳)	10月 17日(木)

各広場とも10時からハロウィーン飾り作りと誕生月のお子さんの誕生会を行います。

■申込 / 9月2日(月)9時30分～

広場ってなあに？

月に一度、0歳、1歳、2・3歳の親子が集まり、お子さんの誕生会や制作などを行います。お母さん対象のゲームもあり、同年齢のお子さんがいるお母さんたちと交流を持つことができます。申込については毎月の広報をご覧ください。詳しくは子育て支援センターにお問い合わせください。

子育て講座「お口育てと姿勢について学んでみませんか？」

○日 時：10月23日(木)10時～11時 ○場 所：子育て支援センター※託児有
○講 師：歯科衛生士・口育士・軸育士® 傳法明日美氏
○参加費：無料 ○持ち物：飲み物(2人分)

■申込 / 9月9日(月)9時30分～

子育て支援センターを利用したことがない「はじめまして」の方も参加できます

子育て支援センター (南3東5ぬくぬく内) ☎ 55 - 8355 FAX 55 - 8377

開所時間 9時30分～12時、13時30分～16時

休 所 日 日曜日、祝日



子宮頸がん予防のワクチン 無料接種は9月末までに1回目を

HPV(子宮頸がん予防)ワクチンは完了まで6カ月かかります

HPVワクチンは、全部で3回接種する必要があります、すべて自己負担で接種する場合は、約10万円の費用が必要です。

ワクチンの接種には、体が抗体を作る期間として、一定の間隔を空ける必要があります。1回目の接種から2カ月後に2回目を打ち、1回目の接種から6カ月後に3回目を打ちます。

そのため、3回分を無料(公費)で受けようとする場合、9月末までに1回目の接種をしている必要があります。

次の方は9月末までに1回目の接種をお勧めしています

次の方はいずれも、令和7年4月以降に接種する場合、接種費用が自己負担となります。

【年齢が高校1年生相当の方】
無料接種の対象となる定期接種の接種期間は、小学6年生から高校1年生相当の年齢までです。

平成20年4月2日から平成21年4月1日生まれの方は、令和7年

度から無料接種の対象外となります。

【キャッチアップ接種対象の方】

平成9年4月2日から平成20年4月1日生まれの方は、副反応の問題などにより、接種の積極的推奨が行われなかった期間に定期接種年齢であったため、「キャッチアップ接種対象」となっています。対象者は、一時的に無料接種ができるよう期間が設けられており、この期間は、令和7年3月末で終了します。

無料接種を希望している方で、まだ接種予約をしていない方は、急いで予約をしてください。

○町内の医療機関で接種する場合

折込チラシの「暮らしのカレンダー」の裏面をご覧ください、記載のとおり、予約をしてください。

○町外の医療機関で接種する場合
接種する医療機関を決め、役場1階の7番窓口で手続きをしてください。

☎ 福祉医療課保健指導係
☎ 23 - 1144

油断しないで！ 熱中症と寒暖差による体調不良

最近、9月に入っても気温が高い日が続いています。昨年の俱知安町の気温を見てみると…

真夏日一歩手前の日もあれば、最低気温が6度近くまで下がる日もありました。

今年の気温予想も昨年同様で、平年並みから高めの予想となっています。

寒暖差の影響を受け、不調が出やすくなると言われている

気温差の目安は7度以上です。

体が寒暖差に適応しようとエネルギーを消耗し続けることで自律神経のバランスが乱れてしまい、疲労感や倦怠感などの症状が現れてしまいます。

また、体調が悪いと熱中症にもなりやすいため、バランスの良い食事・規則正しい生活を心がけましょう。

高齢者の方は体の状態に気付け

ないことが多いため、温度計で気温を確認したり、水分補給の時間を決めたりして、目で見てわかりやすくすることも大切です。



オレンジカフェ「結び場」

■日時 / 9月19日(木)13時30分～15時30分

■場所 / 保健福祉会館
■参加費 / 100円(お茶、お菓子代)どなたでも自由に参加できます。出入りも自由ですので、お気軽にご参加ください。

敬老会

■日時 / 9月5日(木)11時～

■場所 / 保健福祉会館ほか
■対象年齢 / 満75歳以上の方

●敬老祝金(8月1日現在) / 満80歳・満88歳・満99歳

●記念写真 / 昭和22年生まれの満77歳
※敬老祝金と記念写真の受け取りは保健福祉会館のみ

☎ 俱知安町地域包括支援センター
☎ 23 - 0500

感動一点の場

『二人』
1982年 小川原 脩 画



中華人民共和国チベット自治区の中心都市ラサは、標高4,200mの位置にあるチベット仏教の聖地です。信者たちは高く清らかな浄土と呼ばれるラサへ、荒野を歩き山を越え、礼拝を続けながらやってきます。小川原脩がチベットを訪れたのは70歳の時でした。ラサでは中心街にあるジョカン寺の門前で「五体投地礼」を繰り返す信者や、寺の外を取り囲む巡礼路を時計回りに祈りながら歩く信者たちに出会いました。

この作品は巡礼者をモチーフに描いたラサの街角の情景です。画面の上に暗い色が塗られているのは建物の陰でしょうか。人物の下には石段のようなものが描いてあり、街の一角を感じさせる構図になっています。

二人はようやくたどり着いたラサの路上に腰を下ろし、寄り添ってお互いをいたわっているようです。目鼻はぼかしてありますが、慈愛に満ちた優しい表情をしているに違いありません。左右にはゆっくり歩く犬とアヒルが描かれています。小川原は動物をモチーフにして二人を包むやさしい空間と、ゆったりした時間の流れを表現したかったのではないのでしょうか。

文：金澤 逸子（小川原脩記念美術館 学芸スタッフ）

ふるさと探訪

俱知安の記念碑 - 中村興三松記念碑

497回

1986（昭和61）年11月に廃線になった胆振線（俱知安—伊達紋別間）は、1919（大正8）年に脇方鉦山（褐鉄鉦床：現京極町）に開通した鉦石運搬専用軌道「京極軽便線」に端を発します。

この鉦山鉄道の延伸に多大なる貢献をしたのが、俱知安町六郷市街の豪商・中村興三松でした。彼は、商売柄関わりの深かった喜茂別方面の住民からの強い要望に応え、その身と私財を投じて、1928（昭和3）年、胆振鉄道（京極—喜茂別間）の鉄道敷設の夢を果たしました。胆振鉄道はその後、胆振縦貫鉄道、胆振線へと名と姿を変えていきました。

「六郷鉄道記念公園（北4東8）」は、胆振線廃線後、胆振線六郷駅跡に建設された公園です。園内には、胆振線開通の功績をたたえ、中村興三松記念碑が建てられています。碑に刻まれている一節は次のとおりです。

「京極、喜茂別方面を商圏とし人望の厚かった中村興三松氏は大正十五年 衆望を担って私鉄胆振縦貫鉄道株式会社を設立、私財を投げうって鉄道の敷設、会社の運営に奔走、昭和三年十月、京極—喜茂別間一〇・八 軒の鉄道敷設を成し遂げた」

六郷地域が最も栄えていたとされる大正から昭和初期の詳細な地図が当館に残されていないのは残念ではありますが、彼の商店で使用された徳利は、今も風土館に保管されています。ぜひ、ご覧ください。

文：小田桐 亮（俱知安風土館 学芸員）



中村興三松記念碑
(建立1988年7月1日)



雑穀商「中村興三松商店」
の貸し徳利（風土館所蔵）

展覧会のお知らせ

■第1展示室

開館25周年記念小川原脩展「遥かなるイマージュ」
会期：開催中～9月23日（月・振休）

■第2展示室

しりべしミュージアムロード共同展「紙にまつわるものがたり」
小川原脩記念美術館テーマ「画稿 紙から、はじめよう。」
小川原脩、木田金次郎、西村計雄の作品を展示します。
会期：開催中～9月23日（月・振休）

アート・イベントのお知らせ

■土曜サロン

おとなの手しごと (29)「鳥絵作家と鳥のプローチを作ろう」
町内在住の作家・武井ゆみこさんと石粉ねんどを使って作った鳥に色を塗ってかわいいプローチを作ります。
日時：9月14日(土)14時～16時 会場：ロビー（無料）
講師：武井ゆみこさん（鳥絵作家）
定員：10名※要予約、高校生以上、親子可
予約受付：電話申込（☎21-4141）

世界美術館紀行

フランス・パリにあるオルセー美術館に収蔵されているルノワール、モネの作品を鑑賞します。
日時：9月21日(土)14時～14時40分
会場：映像ルーム（無料）※予約不要
お相手：金澤逸子（学芸スタッフ）

俱知安風土館のお知らせ

■転車台クリーニング大作戦！（2年目）

日時：9月21日(土)10時～12時（終了次第解散）
集合：くとさんパーク内転車台前 定員：なし※予約不要
持ち物：軍手、帽子、飲み物、手ぐわ、スコップなど

■寺子屋ミュージアム「除虫菊から虫よけグッズを作ろう！」

蚊取り線香は、俱知安でも栽培された除虫菊から作られています。蚊取り線香を作りながら、除虫菊と町の歴史を学びます。
日時：9月23日（月・祝）13時30分～16時30分
集合：俱知安風土館駐車場 定員：10名※要予約
講師：紺谷貴之（風土館学芸補助） 参加費：100円（材料費）
予約受付：9月16日（月・祝）までに電話申込（☎22-6631）

■KODOMO湿地交流「くっちゃん子×自然戦隊マガレンジャー」（宿泊事業）

行こう、くっちゃん子！美唄市宮島沼に遠征して、宮島沼を拠点に活動している「自然戦隊マガレンジャー」と、それぞれの町の自然の魅力について学び、交流しましょう。
日時：9月28日(土)9時～29日(日)18時 行先：宮島沼水鳥湿地センター（美唄市）
集合：俱知安風土館 定員：10名※要予約、町内在住の小学5年生～高校3年生 参加費：千円
持ち物：着替え、寝袋など 予約受付：9月16日（月・祝）までに電話申込（☎22-6631）



小川原脩記念美術館 ☎21-4141
観覧料：一般 500円（400円）
高校生 300円（200円）
小中学生 100円（50円）
俱知安風土館 ☎22-6631
観覧料：一般 200円（100円）
高校生以下、美術館観覧者無料

開館時間は9時～17時
入館は16時30分まで
※（ ）内は10名以上の団体料金
9月の休館日 毎週火曜日、展示替えのため
美術館のみ25日(木)～10月4日(金)
風土館のみ30日(月)

画廊な茶廊

今年の春に「カフェギャラリーデビュー」して以来、あれこれ行きたい場所を思案していたのですが、タイミングが合わず早数カ月…。

そんな折、たまたま新聞で紹介されていた展覧会に惹かれまして、その開催場所がこれまた行ってみたい札幌の「茶廊法邑」さんということで、早速お邪魔してきました。

展覧会は画家・三神恵爾さんの個展。写真や印刷物を用いたコラージュという技法による戦争や世界の終末を思わせるシリアスな連作のほか、多種多様な作品の数々に感嘆。一方、開催場所の法邑さんは大都市の住宅街にあるとは思えないほど巧みに緑を取り込んでいました。独立したギャラリースペースのほか、カフェスペースの壁にもぐるりと作品が展示され、その下はほぼ全面がガラス張りといったモダンなつくり。素敵な画廊に巡り合えました。

館長 福原秀和



▲詳細は町HPへ



公民館 3階図書室

10～18時（日曜は17時まで、毎週月曜休室）
※26日（木）は図書整理日のため休室



今夜、喫茶マチカネで

著者：増山実



緋あざみ舞う

著者：志川節子



めでたし、めでたし

著者：大森兄弟



新装版 ジブリパーク
公式ガイドブック

編集：株式会社スタジオジブリ



絵本館

10～18時（日曜は17時まで、毎週水曜休館）
※24日（火）は図書整理日のため休館



ようこそ じごくへ

著者：広松由希子
絵：100% ORANGE



昆虫電車

著者：いとうみちろう



たつくりの
12か月のおりがみ

著者：たつくりの
おりがみ



なぞなぞ MAX
チャレンジ! 4008問

著者：髙瀬ひろし

少子化だろうが、大事なことがある

夏休み、倶知安高校の生徒約10人は倶知安中学校の生徒たちの宿題をお手伝いをする「学習サポート」に初めて取り組んだ。今後も継続していきたいという。

学習に限らず、スポーツや文化などジャンルを超えて、高校生が中学生と一緒に学び合い、成長し合う喜び。

また、盛況に終わった「くっちゃんじゃが祭り」。じゃがねぶたは雨天中止と残念だったが、翌日の千人踊りには、大勢の高校生が大人たちと一緒に舞い踊り、沿道の歓声に答えてくれた。

少子化で昔に比べて子どもの数はずいぶん減った。しかし、先輩、大人、兄弟、親から学ぶことの大事さはいつの時代も決して変わらない。今年の夏、その子どもたちの姿に未来の明るい光が見えた気がして、とてもとても心地よい。感謝感謝。



▲くっちゃんじゃが祭り
(8月4日)

文字一志

今日は何を食べてよう？

☆ ツナの スーパスタ ☆

●材料 (1人分)

ツナ缶 (ノンオイル) 1/2 缶、スパゲティ 50g[※]、なめたけ 40g[※]、水カッ プ1、塩こしょう少々



●作り方

- ①スパゲティを半分に折り、水と一緒にポリ袋に入れて20分置く。
- ②ツナ缶、なめたけを入れて、袋の空気を抜き、右の写真のように袋の口を固く縛る。
- ③袋をお皿にのせて、スパゲティのゆで時間と同じ時間だけ湯煎をする。
- ④袋を開けて味見をし、足りないようであれば、塩こしょうを加え、味を調える。

1人分 エネルギー 239 kcal
塩分 2.0 g



災害時にも使えるパッククッキングにチャレンジ

パッククッキングとは、耐熱性のあるポリ袋に食材を入れて、袋ごとゆでて（湯煎）加熱調理をする調理法のことです。袋ごと調理するので、鍋が汚れず、調理後も袋ごと皿にのせて食べられ、洗い物が出ないため、災害時にも役立ちます。また、旨味を閉じ込めておいしくでき、栄養損失が少なく、油分、塩分も控えられると言われています。

ポリ袋は、耐熱130度以上、または湯煎対応の高密度ポリエチレン製で厚さ0.01^{mm}以上の無地でマチがないものを選びましょう。災害時に活用できるように、時間のあるときに試してみることをお勧めします。

管理栄養士 小屋畑麻未